

コミュニティ・スクール委員の峰浜小学校授業参観

11月16日(火)、町教育委員会の学校訪問に合わせて、コミュニティ・スクール委員など4名も参加しました。明るい校舎と児童の元気な声に、委員も元気をもらいました。1年生の教室の廊下に、峰浜ポンポ子ども園との交流会用につくられたクリスマスリースが並べられているのを見て、ほっこりしました。

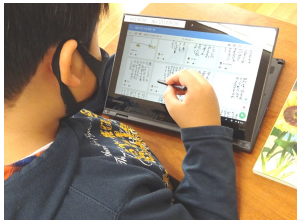


委員からの一言感想。

「授業を観て、こども園から小学校、小学校から中学校へとつながりができているのを改めて実感した」

「(二十数年前の自分たちと比べて) 授業が楽しそうだった」

「授業が工夫されていると感心した。パソコンが上手く起動しない児童の所もあったが、スムーズに動けば授業が更に充実するだろう」
「授業内容や進め方が最新のものになっている。道徳は内容的に昔とあまり変わっていないので、時間があればじっくり観たかった」



八峰コミュニティ・スクール通信

令和3年度
第11号
R3/11/22
CSディレクター
工藤

口のあつちいっちい見聞録

●八森小 学習発表会

11月7日(日)、八森小学校で行われた学習発表会のテーマは『81人の絆を深めて キラキラの晴れ舞台へ』。
1部が1・2・3年生の発表、2部が4・5・6年生の発表で、保護者を入れ替えて開催しました。来場できない方向けに、YouTubeを利用してのライブ配信も行っていました。



学年ごとの特色ある学習発表や、太鼓クラブ(正課クラブ)の演奏を、来場者は熱心に見つめていました。なお、毎年ですが、招かざるお客"カメムシ"も多数おいてくださり、にぎやかで大変でした。



●八森小6年 木工教室

11月12日(金)、建築労働組合能代支部主催で、6年生を対象に木工教室が開催されました。(講師の方が4名来校し、うち1名が、当コミュニティ・スクールの小沢会長でビックリ。)本箱の作製で、ノコで切つて、クギを打つて、組み立て、ヤスリで角を落として、たぶん普段はやっていないだろう作業に挑戦。不慣れな手つきでながら、真剣に、熱心に作業に取り組んでいました。物づくりの大変さと楽しさを学んでもらえたかな！



●八森小 幼小交流会

11月15日(月)、八森小1年生と八森子ども園

も園年長組との交流会がありました。
1年生は8名、年長組は16名と、1年生の方が少ないのですが、先輩だけあってきちんとお世話をしていました。
「お店やさんごっこ」や「遊びコーナー」でも、1年生がいろいろ考え、たくさんものを準備してくれていて感心しました。
終わりの会では、園児からお礼の歌が披露され、1年生も満足げでした。来年の入学に向けて、絆は深まったと思います。なお、峰浜小学校でも、11月22日(月)に、峰浜ポンポ子ども園との幼小交流会を予定しています。



●峰浜小6年 JA食農教室

11月8日(月)、峰浜小学校6年生が、JA秋田やまもと主催の食農教室(ソバ打ち)を体験しました。講師としてJAグラマ3名が来校しました。
グラマママのお手本をじっくり観察してから、グループごとの実践ですが、これがけっこう難しい。こねすぎたり、叩きつけ過ぎたり、切るのが太すぎたりと...
1回観ただけではわからないです。グラマママの手を借りながら、ソバ切りまでこぎつけました。ふうー。
(中には、ひじょうに手際のない児童がいて感心しました。)
食べるころは取材していませんが、自分たちで打ったソバは最高に美味しかったです。

